

報告第1号

教職員勤務時間調査の集計結果 (平成30年10月～12月) について

1. 平成30年10月～12月の集計

(1) 調査の概要

ア 調査期間

平成30年10月1日(月)～平成30年12月31日(月)

イ 調査対象

○ 学校数

公立小学校	203校
公立中学校	82校
公立義務教育学校	2校
県立高等学校	43校
県立特別支援学校	9校
計	339校

○ 教職員数

公立小学校(義務教育学校前期課程を含む)	3,707名
公立中学校(義務教育学校後期課程を含む)	2,037名
県立高等学校	1,848名
*全日制高等学校1,715名、定時制・通信制高等学校133名	
県立特別支援学校	755名
計	8,347名

○ 職種

校長、副校長、教頭、部主事、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、
実習教諭、実習助手、寄宿舎指導員、講師

*再任用教員を含む。ただし、再任用短時間教員は除く。

*非常勤講師を除く。

*10月～12月の期間に、産休、育休、長期研修等で常勤をしていない者は除く。

(2) 集計結果 () 内は昨年同時期データ

校種・課程	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	教職員数 (人)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0～45 時間	～60 時間	～80 時間	～100 時間	100 時間超
小学校	(50.4) 49.8	3,707	(44.7) 44.6	(22.7) 23.7	(21.7) 21.2	(8.3) 8.0	(2.5) 2.4
中学校	(71.7) 66.4	2,037	(24.4) 26.1	(14.8) 17.9	(22.1) 24.5	(18.6) 17.8	(20.1) 13.6
高等学校(全日制)	(50.1) 45.7	1,715	(42.5) 48.2	(20.9) 22.8	(24.0) 22.7	(10.5) 5.7	(2.0) 0.6
高等学校(定時制・通信制)	(7.1) 7.6	133	(97.0) 97.0	(2.2) 2.3	(0.8) 0.8	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
特別支援学校	(26.6) 26.7	755	(84.8) 84.0	(10.3) 11.4	(4.5) 4.4	(0.4) 0.3	(0.0) 0.0

2. I期(4月~6月)、II期(7月~9月)、III期(10月~12月)の集計

()内は昨年同時期データ

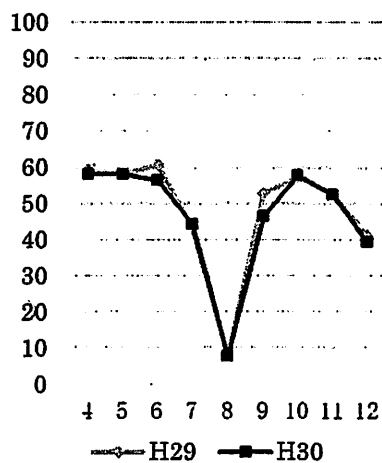
校種・課程	期間	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0~45 時間	~60 時間	~80 時間	~100 時間	100 時間超
小 学 校	I期(4月~6月)	(59.4) 57.6	(31.0) 31.2	(21.1) 23.1	(26.7) 28.1	(15.0) 13.4	(6.2) 4.3
	II期(7月~9月)	(34.6) 32.8	(64.1) 67.7	(15.9) 17.0	(14.0) 11.7	(4.8) 3.0	(1.2) 0.6
	前期(4月~9月)	(47.0) 45.2	(47.5) 49.4	(18.5) 20.1	(20.4) 19.9	(9.9) 8.2	(3.7) 2.5
	III期(10月~12月)	(50.4) 49.8	(44.7) 44.6	(22.7) 23.7	(21.7) 21.2	(8.3) 8.0	(2.5) 2.4
中 学 校	I期(4月~6月)	(87.0) 81.0	(16.0) 15.6	(11.9) 13.6	(18.1) 22.0	(19.0) 21.4	(35.1) 27.4
	II期(7月~9月)	(61.4) 54.1	(40.5) 45.3	(11.8) 13.1	(15.9) 17.8	(13.0) 13.3	(18.7) 10.6
	前期(4月~9月)	(74.2) 67.6	(28.3) 30.4	(11.8) 13.4	(17.0) 19.9	(16.0) 17.3	(26.9) 19.0
	III期(10月~12月)	(71.7) 66.4	(24.4) 26.1	(14.8) 17.9	(22.1) 24.5	(18.6) 17.8	(20.1) 13.6
高 等 学 校 (全 日 制)	I期(4月~6月)	(59.1) 54.2	(32.8) 36.0	(16.6) 20.4	(24.8) 27.6	(20.8) 13.7	(5.0) 2.3
	II期(7月~9月)	(47.1) 42.1	(49.5) 56.5	(18.4) 20.3	(20.6) 17.7	(8.6) 4.4	(2.9) 1.1
	前期(4月~9月)	(53.1) 48.2	(41.2) 46.3	(17.5) 20.4	(22.7) 22.7	(14.7) 9.1	(4.0) 1.7
	III期(10月~12月)	(50.1) 45.7	(42.5) 48.2	(20.9) 22.8	(24.0) 22.7	(10.5) 5.7	(2.0) 0.6
高 等 学 校 (定 時 制・通 信 制)	I期(4月~6月)	(7.5) 8.8	(95.5) 97.0	(4.5) 2.2	(0.0) 0.7	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	II期(7月~9月)	(6.9) 5.4	(96.9) 99.3	(1.6) 0.7	(1.6) 0.0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	前期(4月~9月)	(7.2) 7.1	(96.2) 98.2	(3.1) 1.5	(0.8) 0.4	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	III期(10月~12月)	(7.1) 7.6	(97.0) 97.0	(2.2) 2.3	(0.8) 0.8	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
特 別 支 援 学 校	I期(4月~6月)	(30.9) 32.8	(74.9) 72.5	(18.2) 17.0	(6.1) 9.4	(0.8) 1.2	(0.0) 0.0
	II期(7月~9月)	(19.0) 18.1	(95.3) 96.0	(3.7) 3.3	(1.0) 0.7	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
	前期(4月~9月)	(25.0) 25.5	(85.1) 84.3	(11.0) 10.2	(3.6) 5.1	(0.4) 0.6	(0.0) 0.0
	III期(10月~12月)	(26.6) 26.7	(84.8) 84.0	(10.3) 11.4	(4.5) 4.4	(0.4) 0.3	(0.0) 0.0

3. 時間外勤務時間の平均の月別推移 ()内は昨年同時期データ

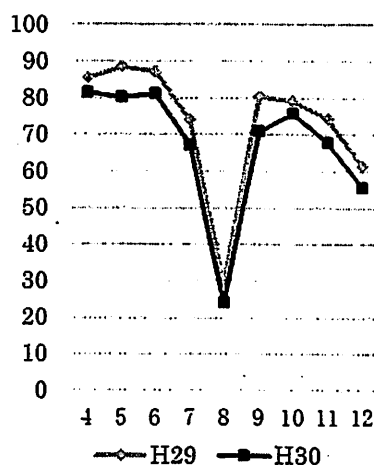
(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小学校	(59.3)	(58.2)	(60.6)	(43.2)	(7.7)	(52.9)	(57.2)	(52.8)	(41.2)
	58.2	58.1	56.4	44.2	7.7	46.5	57.8	52.4	39.3
中学校	(85.4)	(88.5)	(87.3)	(73.9)	(29.7)	(80.5)	(79.2)	(74.4)	(61.4)
	81.5	80.2	81.2	67.1	24.1	71.0	75.7	67.9	55.6
高等学校 (全日制)	(56.6)	(59.6)	(58.5)	(51.7)	(32.0)	(55.5)	(52.0)	(52.9)	(42.8)
	52.4	54.7	53.0	46.2	28.2	49.5	49.6	47.6	38.1
高等学校 (定時制・通信制)	(6.1)	(6.4)	(9.9)	(7.4)	(5.4)	(7.7)	(9.2)	(6.8)	(5.3)
	8.0	8.5	9.6	6.3	4.2	5.8	9.3	7.5	5.7
特別支援 学校	(29.7)	(28.5)	(32.2)	(22.3)	(4.8)	(28.4)	(29.8)	(27.3)	(20.7)
	31.7	33.5	30.4	22.2	4.7	25.7	31.6	27.1	19.0

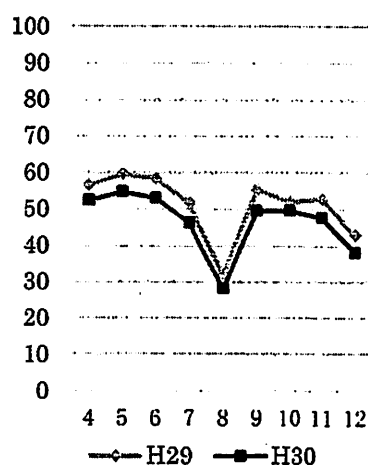
小学校



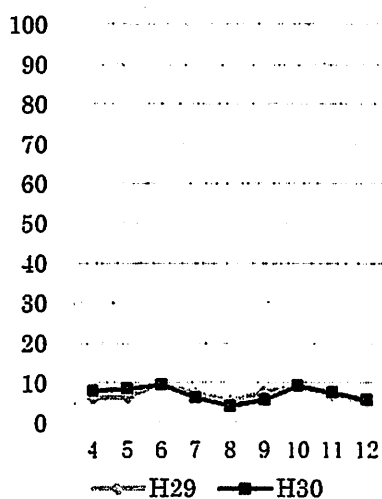
中学校



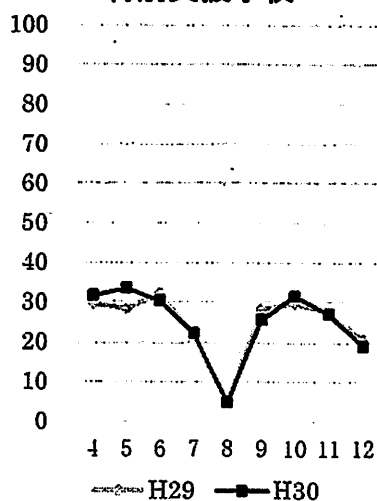
高等学校(全日制)



高等学校(定時制・通信制)



特別支援学校



4. 項目別集計の詳細(10月～12月)

小中学校教職員については抽出調査、県立学校教職員については全数調査

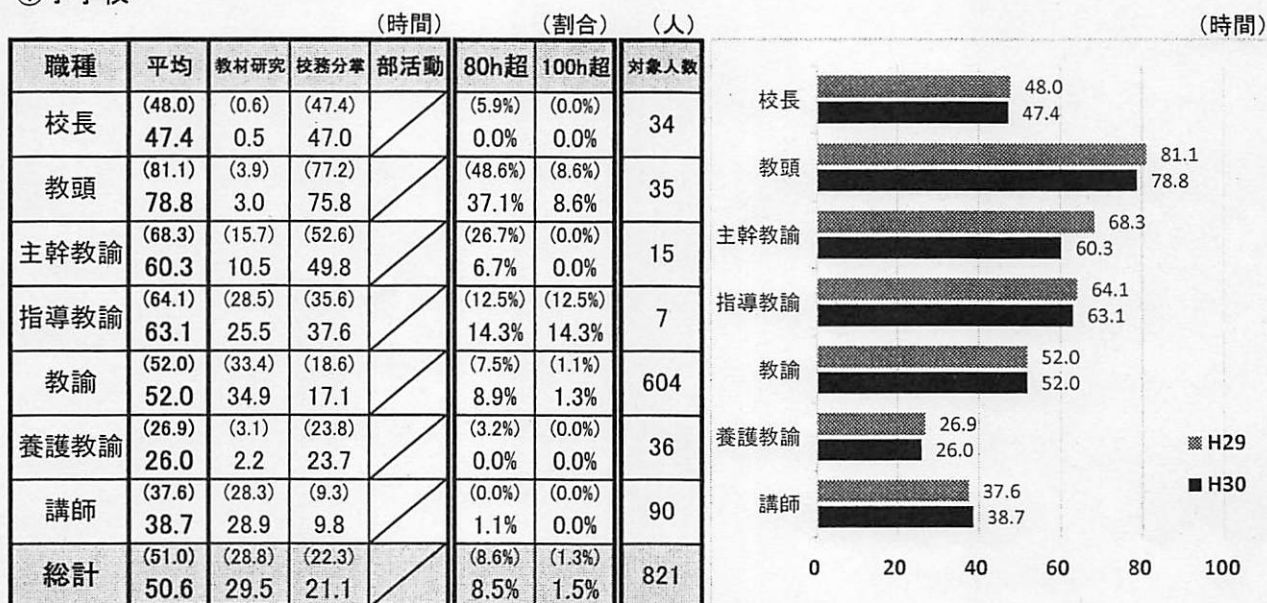
公立小学校 35校(205校中)、821名 公立中学校 24校(84校中)、671名

*義務教育学校前期課程は小学校に、後期課程は中学校に含む

各表の上段()内は昨年同時期データ

(1) 職種別

① 小学校

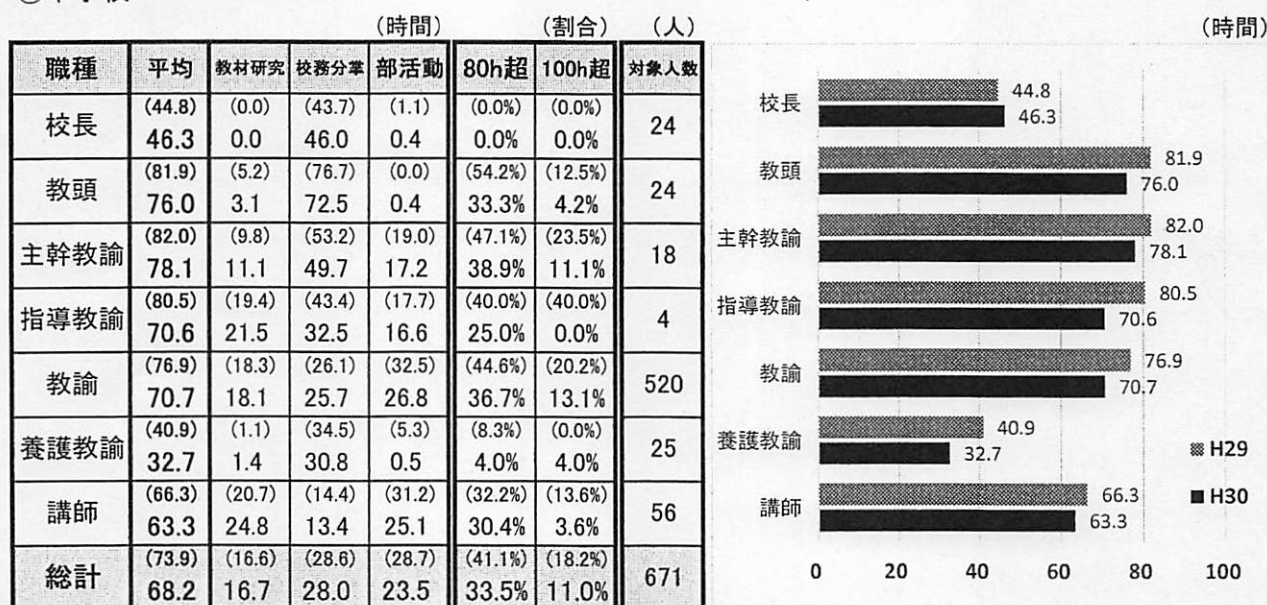


○平均が80時間を超える職種はなくなったが、昨年同様、教頭が最も長い。

○昨年と比べ、主幹教諭は8時間減少したが、教諭は変わらず、講師は若干増加している。

○昨年と比べ、教材研究の時間が、教諭は1.5時間、講師は0.6時間増加している。

② 中学校



○平均が80時間を超える職種はなくなったが、昨年同様、主幹教諭が最も長い。

○昨年と比べ、校長を除く全ての職種で減少している。

○昨年と比べ、校務分掌で校長以外は減少しているが、教材研究で主幹教諭、指導教諭、養護教諭、講師が増加している。

表の項目について

- * 平均 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均
- * 教材研究 … 教科に関する仕事に費やした時間（生徒の質問への対応を含む）
- * 校務分掌 … 担当する校務や担任業務に費やした時間（家庭訪問や生徒との面談を含む）
- * 80h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が80hを超えた人数の割合
- * 100h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が100hを超えた人数の割合

③高等学校(全日制)

職種	(時間)				(割合)		対象人数	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超		
校長	(37.7) 36.1	(0.0) 0.0	(37.6) 35.7	(0.1) 0.4	(2.6%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	38	校長 37.7 36.1
副校長・教頭	(65.6) 62.5	(2.3) 2.4	(62.0) 58.9	(1.3) 1.2	(18.6%) 3.4%	(1.7%) 0.0%	58	副校長・教頭 65.6 62.5
主幹教諭	(65.9) 68.2	(9.7) 12.2	(51.7) 50.9	(4.4) 5.1	(16.7%) 25.0%	(0.0%) 0.0%	12	主幹教諭 65.9 68.2
教諭	(51.9) 47.5	(12.9) 12.2	(15.4) 15.1	(23.6) 20.2	(13.8%) 7.2%	(2.4%) 0.8%	1,369	教諭 51.9 47.5
養護教諭	(27.2) 26.2	(1.3) 0.7	(21.4) 22.1	(4.5) 3.4	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	35	養護教諭 27.2 26.2
実習教諭・助手	(30.5) 26.2	(3.4) 3.0	(8.4) 7.7	(18.7) 15.4	(3.4%) 0.0%	(1.7%) 0.0%	55	実習教諭・助手 30.5 26.2
講師	(42.9) 35.8	(11.0) 8.0	(7.5) 7.1	(24.4) 20.7	(8.3%) 2.7%	(0.0%) 0.0%	148	講師 42.9 35.8
総計	(50.1) 45.7	(11.5) 10.7	(16.9) 16.5	(21.7) 18.6	(12.6%) 6.3%	(2.0%) 0.6%	1,715	

- 昨年と比べ、主幹教諭は2.3時間増加しているが、その他の職種は減少している。
- 昨年と比べ、教諭で80時間を超える者の割合が6.6ポイント減少している。(13.8% → 7.2%)
- 時間外勤務の内容では、教諭、実習教諭・助手、講師は部活動が最も長く、その他の職種では、校務分掌が最も長くなっている。(昨年同様)

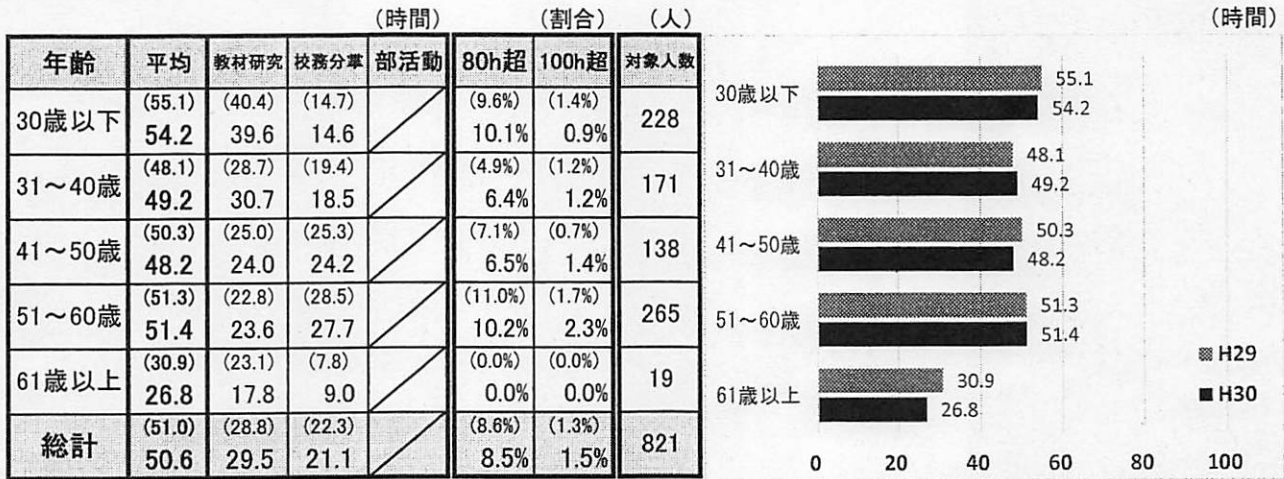
④特別支援学校

職種	(時間)				(割合)		対象人数	(時間)
	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超		
校長	(33.5) 34.6	(1.6) 0.4	(31.9) 34.2	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	9	校長 33.5 34.6
教頭	(60.1) 61.0	(0.0) 0.0	(58.3) 61.0	(1.8) 0.0	(7.1%) 7.1%	(0.0%) 0.0%	14	教頭 60.1 61.0
部主事	(58.9) 54.9	(3.3) 2.7	(54.6) 52.2	(1.0) 0.0	(4.5%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	22	部主事 58.9 54.9
教諭	(28.2) 28.8	(12.8) 13.2	(15.0) 15.4	(0.4) 0.2	(0.2%) 0.2%	(0.0%) 0.0%	512	教諭 28.2 28.8
養護教諭	(22.4) 23.0	(2.4) 1.2	(20.1) 21.8	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	12	養護教諭 22.4 23.0
実習教諭・助手	(17.1) 19.2	(7.8) 9.9	(9.2) 8.2	(0.0) 1.2	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	10	実習教諭・助手 17.1 19.2
寄宿舎指導員	(1.0) 1.1	(0.0) 0.1	(1.0) 1.0	(0.0) 0.0	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	10	寄宿舎指導員 1.0 1.1
講師	(17.0) 15.2	(10.7) 9.3	(6.2) 5.8	(0.1) 0.1	(0.0%) 0.0%	(0.0%) 0.0%	166	講師 17.0 15.2
総計	(26.6) 26.7	(11.2) 11.2	(15.1) 15.2	(0.3) 0.2	(0.4%) 0.3%	(0.0%) 0.0%	755	

- 昨年と比べ、部主事、講師は減少しているが、その他の職種は若干増加している。

(2)年齢別 (調査対象:全職種)

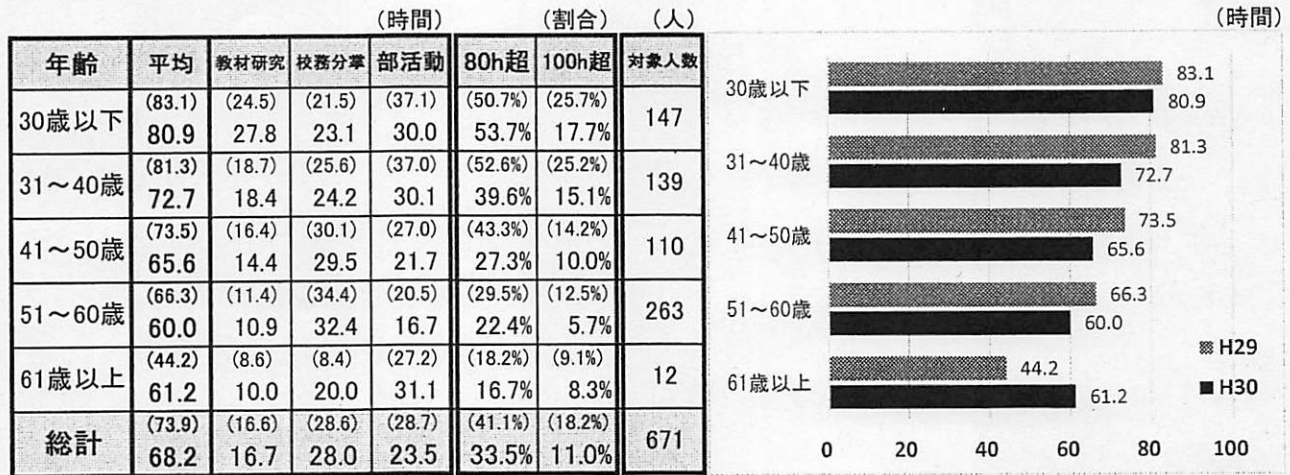
①小学校



○30歳以下が最も長くなっているが、昨年と比べ、60歳以下の年代による差は若干縮まった。(7時間→6時間)

○教材研究は年代が低いほど長くなっており、校務分掌は年代が高いほど長くなっている。(昨年同様)

②中学校

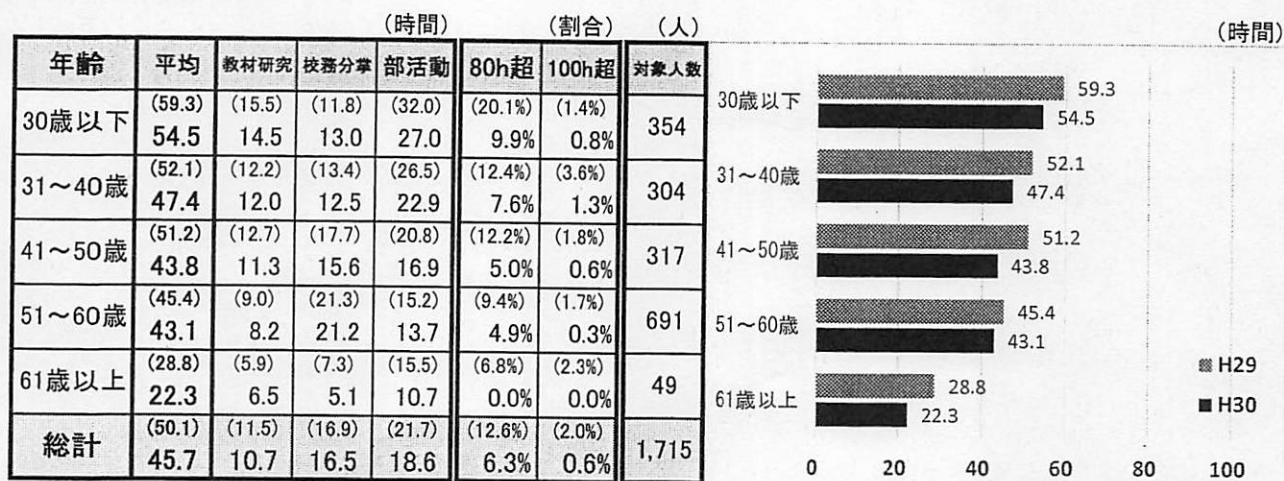


○60歳以下では年代が低いほど長くなっている。昨年と比べ、30歳以下の減少時間が少ない。

○昨年と比べ、30歳以下では部活動は減っているが、教材研究、校務分掌が逆に増加している。

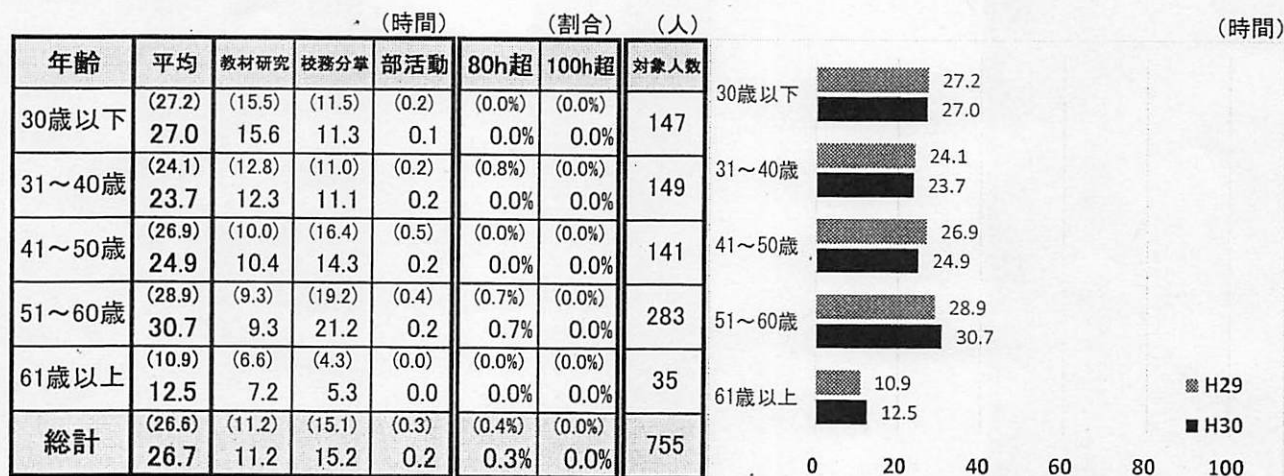
○教材研究は年代が低いほど長くなっており、校務分掌は年代が高いほど長くなっている。(昨年同様)

③高等学校(全日制)



- 昨年と比べ、全ての年代で減少している。
 ○年代が低いほど長くなっている。(昨年同様)
 ○教材研究、部活動は年代が低いほど長くなっている。(昨年同様)

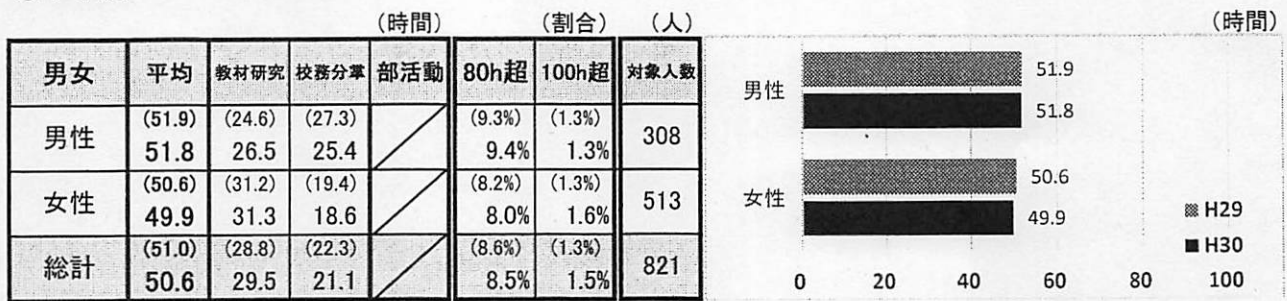
④特別支援学校



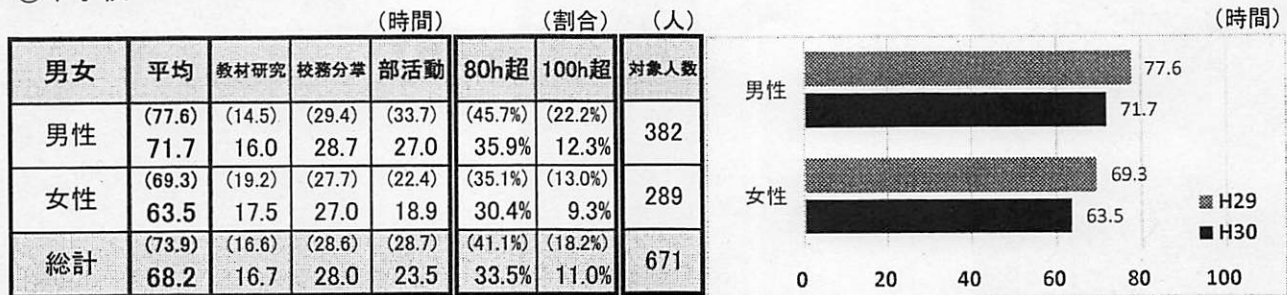
- 昨年と比べ、50歳以下は減少しているが、51歳以上で若干増加している。

(3)男女別 (調査対象:全職種)

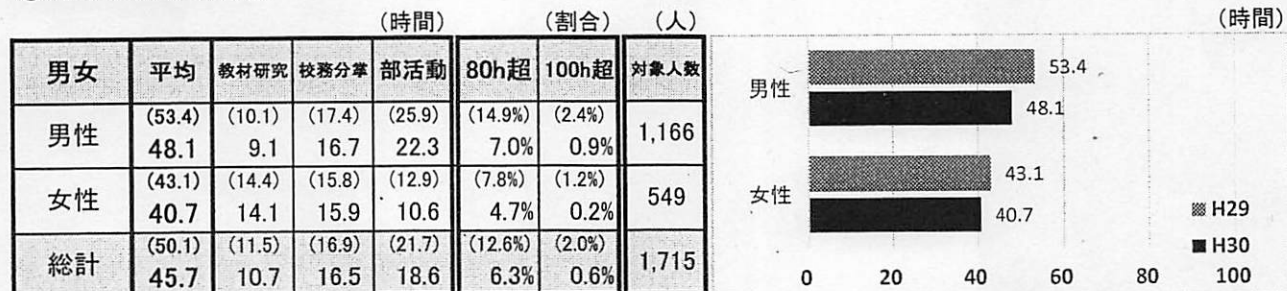
①小学校



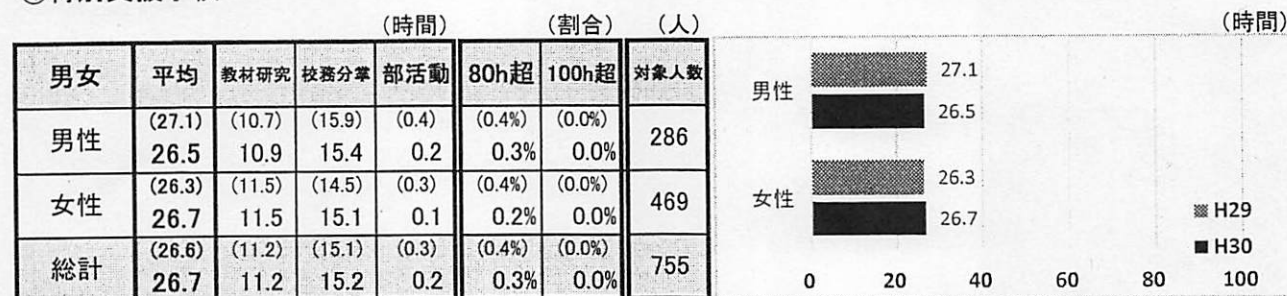
②中学校



③高等学校(全日制)



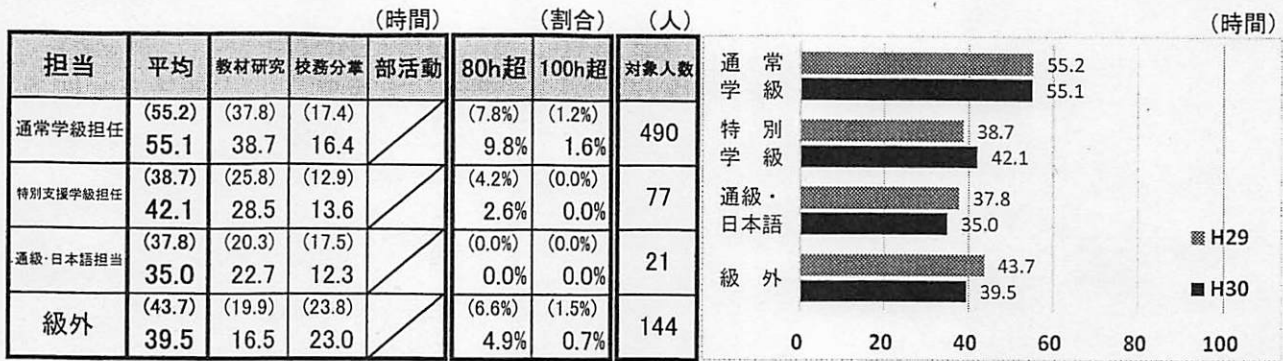
④特別支援学校



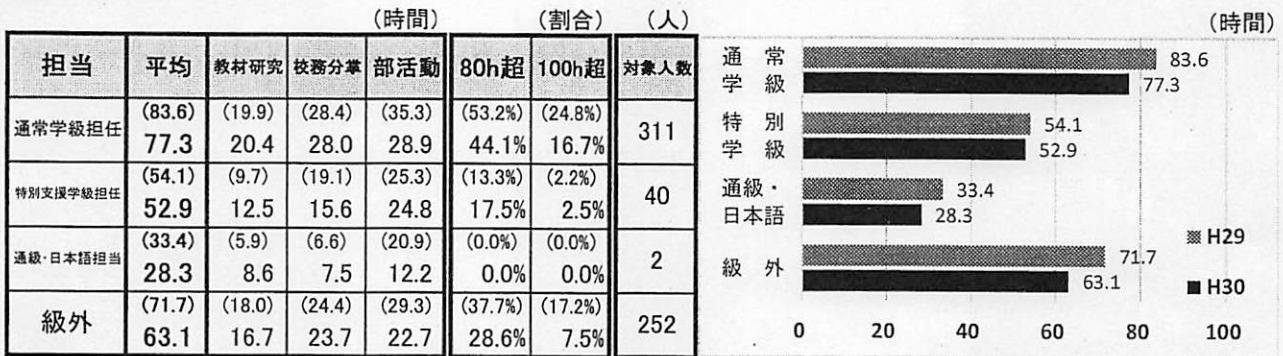
○小学校、特別支援学校においては男女の差は余り見られないが、中学校、高等学校(全日制)においては男性の方が女性よりも約7~8時間長くなっている。

(4)担任の状況 (調査対象:主幹教諭、指導教諭、教諭)

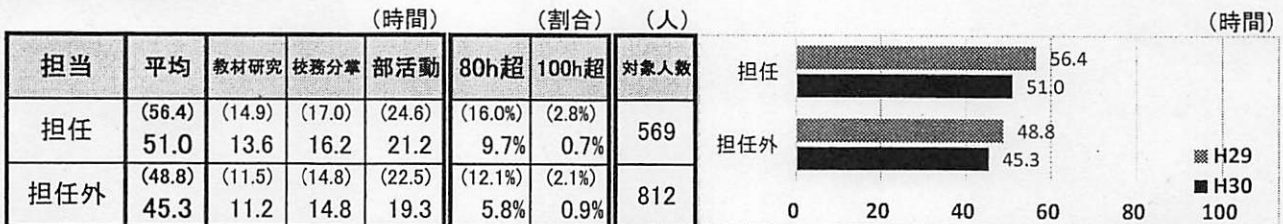
①小学校



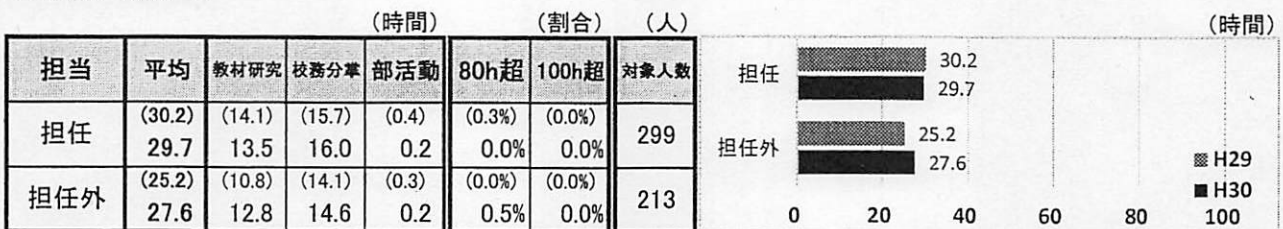
②中学校



③高等学校(全日制)



④特別支援学校

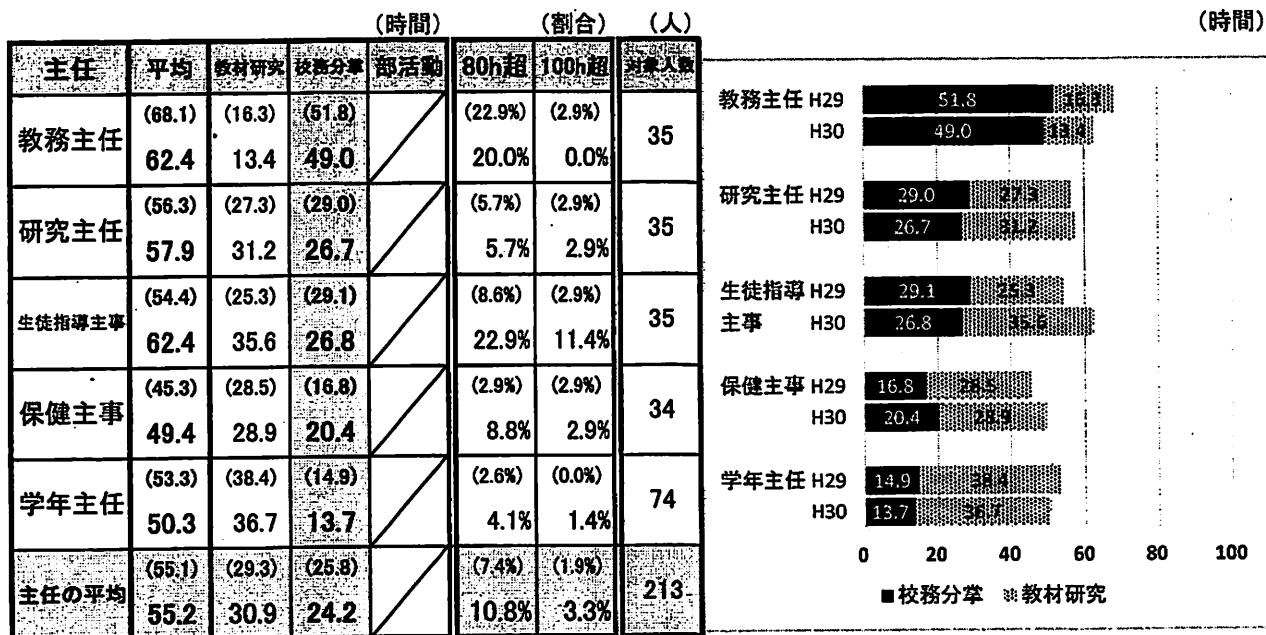


○昨年と比べ、小学校の特別支援学級担任と特別支援学校の担任外で若干の増加が見られたが、それら以外は減少している。

○昨年と比べ、高等学校(全日制)と特別支援学校においては、担任と担任外との差が小さくなっているが、小学校と中学校においては、通常学級担任と級外との差が大きくなっている。(小 11.5h → 15.6h、中 11.9h → 14.2h、高 7.6h → 5.7h、特支 5.0h → 2.1h)

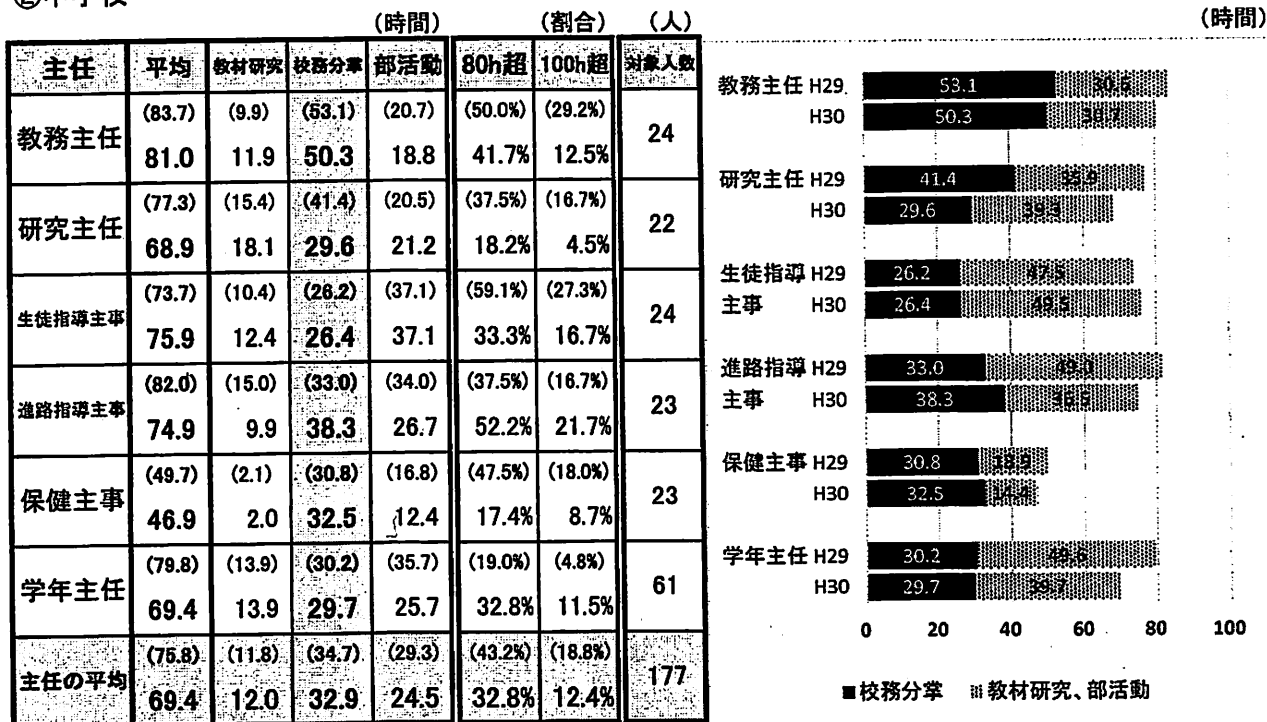
(5)主任の状況 (調査対象:主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭)

①小学校



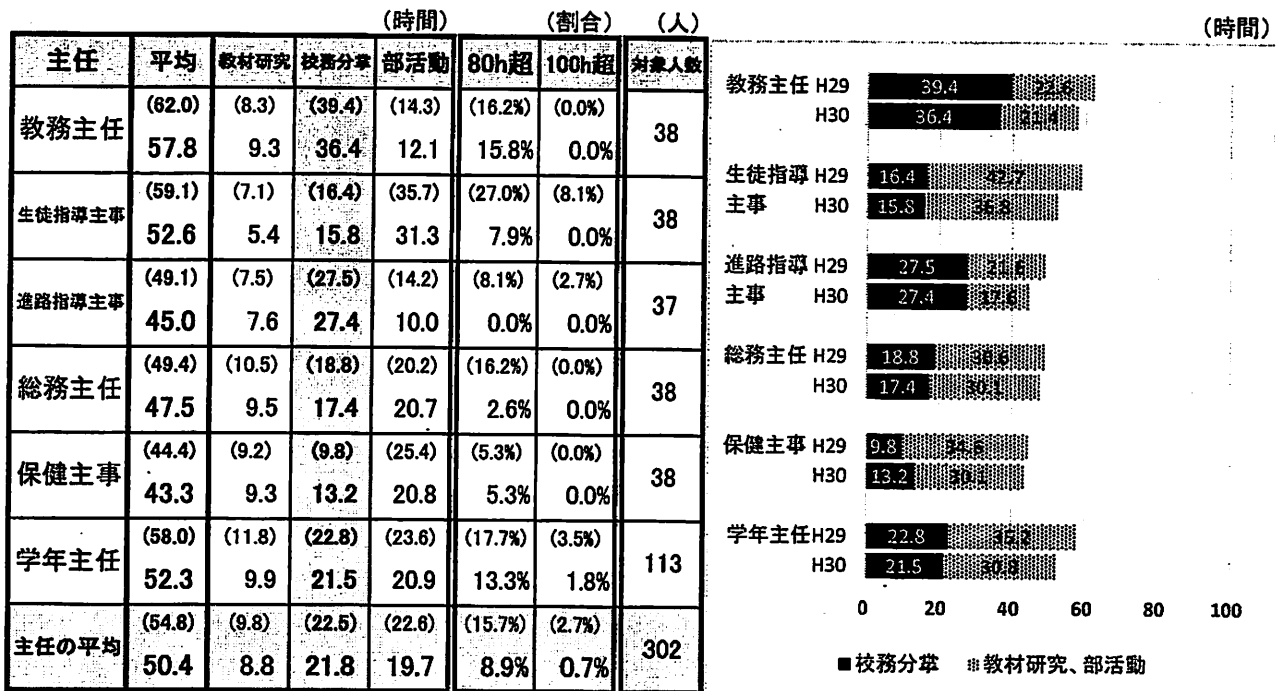
○校務分掌は教務主任が最も長くなっている。昨年と比べ、保健主事のみ増加している。
○昨年と比べ、研究主任、生徒指導主事、保健主事が長くなっており、その要因は主に教材研究である。

②中学校



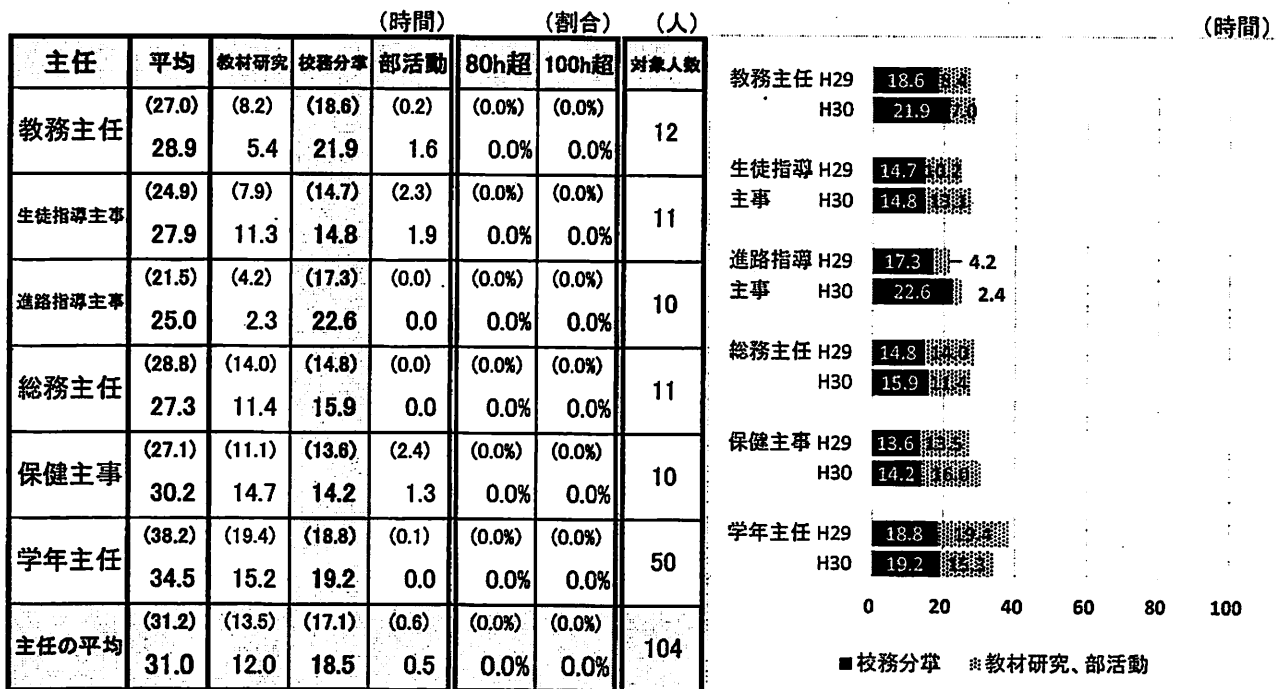
○校務分掌は教務主任が最も長くなっている。昨年と比べ、生徒指導主事、進路指導主事、保健主事が増加している。
○昨年と比べ、教材研究の時間が若干増加している。

③高等学校(全日制)



○校務分掌は、教務主任が最も長く、進路指導主事、学年主任の順となっている。(昨年同様)

④特別支援学校

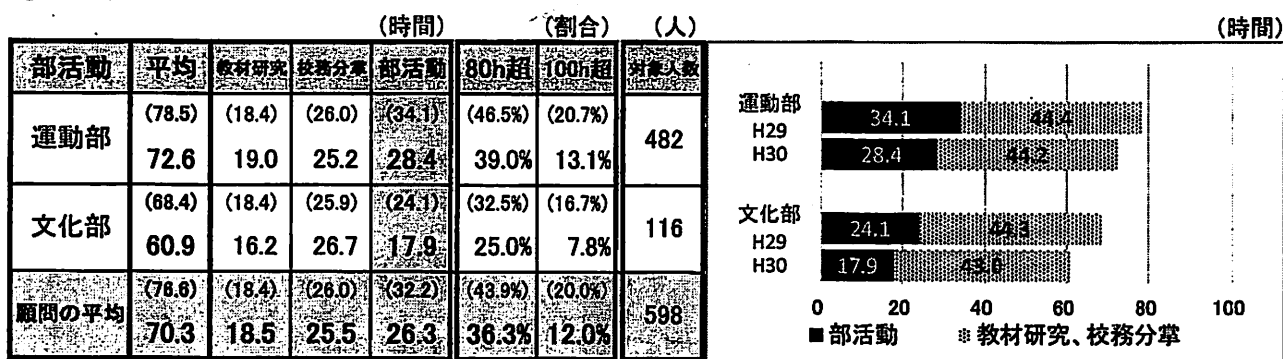


○校務分掌は、進路指導主事が最も長く22.6時間となっており、次に教務主任の順となっている。

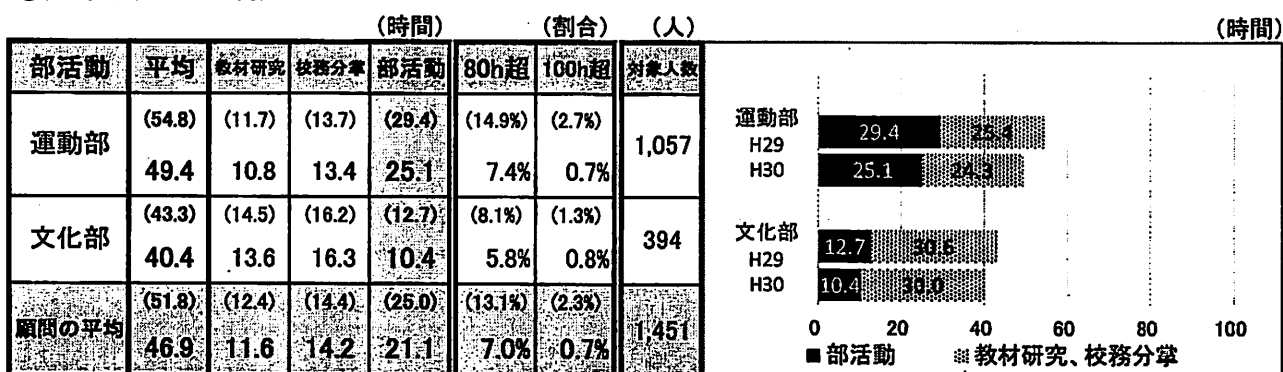
○昨年と比べ、すべての主任で校務分掌が長くなっている。

(6) 部活動顧問の状況 (調査対象: 主幹教諭、指導教諭、教諭、実習教諭・助手、講師のうち部活動顧問となっている者)

① 中学校



② 高等学校(全日制)



- 昨年と比べ、運動部顧問の部活動指導が中学校で5.7時間、高等学校(全日制)で4.3時間減少している。
- 昨年と比べ、文化部顧問の部活動指導が中学校で6.2時間、高等学校(全日制)で2.3時間減少している。
- 部活動指導は、運動部顧問の方が文化部顧問よりも、中学校で10.5時間、高等学校(全日制)で14.7時間長くなっている。